

生涯充実して暮らせる都市を創る

子育て支援

南丹市子育て発達支援センターで行っている発達支援相談事業、療育事業、日中一時預かり事業を充実させるため、相談員の増員や療育事業送迎を拡充します(①)。

昨年に引き続き市主催の婚活イベントを開催し、結婚意欲をもった方に出会いの場を提供するとともに、定住促進のきっかけとします(②)。

また、子育て中の保護者を対象に、医師を講師に迎えての救急医療受診に関する講座や、児童虐待



▲昨年度開催した適切な救急医療受診に関する講座

防止などの観点から子育て広場を充実させ、子育てに対する不安の解消を図ります(③・④)。

耐震診断の結果、要補強と判定された八木東幼児学園の保育室棟および遊戯室棟の耐震化工事、胡麻保育所の空調機器増設など、保育環境の向上に努めます(⑤)。

教育

早期実施の要望が多い中学校給食のあり方を検討し、学校への配膳室の設置、給食調理場の改修などの設計を行います(⑥・⑦)。

すべての学力の基礎となる「ことばの力」を育成するための指導員や、国語の読書力、算数・数学の読解力を育成するための支援員を配置し、小中学生の学力の充実を図ります(⑧・⑨)。

また、小中学校の自主性を高めるとともに、教育の活性化を図るため、学校提案型事業を実施します(⑩・⑪)。

施設面の整備として、富本小学校の校舎、富本・新庄・吉富の3小学校の体育館耐震改修に向けた設計などを行います。老朽化の激しい美山中学校特別管理教室棟



▲美山中学校特別管理教室棟

は、来年度の完成に向け、改築工事を実施し、児童・生徒の安全安心の確保を図ります(⑫・⑬)。

医療・福祉・定住

高齢化の進展に伴い、拡大する介護サービスの需要に対応するため、訪問介護員養成研修(1・2級課程)を終了し、市内の介護事業所などに勤務される市民に対し、資格取得経費の一部を補助します(⑭)。

また、多様化する高齢者福祉施策や介護保険サービスに対するニーズに対応するため、市内の社会福祉法人が整備する小規模多機能型居宅介護施設などに補助金を交付し、高齢者が安心して暮らすことのできる環境整備を図ります(⑮)。

〈予算の主な事業〉

〔子育て支援〕

- ① 発達支援センター管理運営費 3,955万円
- ② 若者出会い応援事業 50万円
- ③ ここにこ育児推進事業 38万円
- ④ 児童家庭相談事業 984万円
- ⑤ 保育所改修事業 6,917万円

〔教育〕

- ⑥ 生きる力を育む学校教育環境整備検討事業 80万円
- ⑦ 中学校給食施設整備設計委託 1,200万円

- ⑧ ことばの力育成事業 500万円
- ⑨ 読書力・読解力充実支援事業 601万円

- ⑩ 小学校教育創造事業 980万円
- ⑪ 中学校教育創造事業 500万円
- ⑫ 小学校改修事業 2,440万円

- ⑬ 中学校改築事業 1億9,180万円

〔医療・福祉・定住〕

- ⑭ 訪問介護員養成事業 110万円
- ⑮ 介護基盤緊急整備事業 2億180万円